

02

川西市地域分権推進事業 ニュースレター

第2回地域夢・未来カフェ in 久代

地域分権制度の検討の一環として、地域課題の解決に向けた具体的な活動案を考えながら、地域分権制度についての意見をいただくため、第1回に引き続き、「第2回地域夢・未来カフェ in 久代」が開催されました。

日時：2012年12月3日（月）19:00～21:00

場所：久代会館

参加人数：市民12名+市WGメンバー3名

当日のスケジュール

- 19:00 開会、地域分権制度の論点説明（総合政策部長）
- 19:05 スケジュール説明・ふりかえり・テーマ発表
- 19:25 チーム分け
- 19:30 イントロ（川西クイズ）
- 19:35 テーブルワークの説明・事例紹介
- 19:40 テーブルワーク（活動案の検討）
- 21:00 閉会

地域分権制度の論点説明～チーム分け

はじめに、総合政策部の本荘部長から、地域分権制度の論点について説明がありました。

次に、司会の（株）studio-Lから、当日スケジュールの説明と第1回カフェで共有した重要な地域課題と取組を分析した傾向から導き出された2つのテーマ案の発表がありました。これらをもとに、具体的な活動案を検討していくことになりました。

その後、参加者は話し合っていたテーマのテーブルにそれぞれ移動しました。

テーブルワークに入る直前には、イントロダクションとして、久代小地域の状況に関するクイズが3問出題されました。



第1回カフェの結果から分析した傾向

- 地域のつながりや交流に関するものは、課題と取組ともに重要度が高い！
- 緑化や農に関するものは、取組で重要度が高くなっている
- 高齢者支援に関しては、課題で重要度が高い

決定したテーマ

- Aグループ：つながりや交流のあるまちにする
- Bグループ：緑と農のあるまちにする

Aグループの概要

◎つながりや交流のあるまちにする

- ⇒ 地域の居場所づくり（コミュニティカフェ）
- ⇒ 地域イベントの開催
- ⇒ 空き家活用の取り組み
- ⇒ あいさつ運動の実施

Bグループの概要

◎緑と農のあるまちにする

- ⇒ 移転跡地の緑化対策
- ⇒ 地域全体での花いっぱい運動
- ⇒ 地域がつくる市民農園づくり
- ⇒ いちじくカレーの活用・PR方法
- ⇒ 特産品の開発

テーブルワーク

2グループに分かれ、はじめにファシリテーターから、テーマに即した事例紹介がありました。その後、活動メニューから検討をはじめ、メニューがある程度決まったグループは、活動をより具体的に話す話し合いを進めました。どちらのグループでも、閉会時間ギリギリまで活発な議論が行われました。



◎各グループの主な意見

Aグループ：つながりや交流のあるまちにする

- 三世代交流の場…地域の公民館などで寺子屋、遊び、つどい、バーベキューなど
- あいさつ運動…学校協力員などでしている、小学生はしてくれるが中学生や高校生はしてくれないなど
- 映画の鑑賞会…昔は公園で実施など
- バーベキュー…一部の自治会でやっている、においの問題がある、天候に左右されるなど
- 神社の祭りを利用…年2回実施、子どもが来ていない、夜店が出ない（射的などをしてほしい）など
- 寺子屋…学童保育、ボランティアスタッフに食事代ぐらい出したいなど
- ふれあいサロン…地域で行うサロン、ひとり暮らし・高齢者対象、コミュニティ全体で実施したいなど
- どんと祭り part II…子どもや高齢者など誰もが参加する場、大勢集める場合は小学校の体育館やグラウンド、しかしスポーツクラブでのとりあいになっているなど

Bグループ：緑と農のあるまちにする

- 地域の農家さんと連携…幼稚園～小学校のクラブ活動→花いっぱい活動、各家庭プランター、年間行事など
- 小学生は経験させたいが忙しい…公園のごみ掃除、花いっぱい運動など
- 地域の人がお手伝い…専業農家が多い（貸農園までない）、敷地が狭くて大規模にできない、収穫祭もしている、自分でつくって自分で食べる→子どもが進んで食べるなど
- 中学校トライやる授業との連携（6月に5日間）…側道の広葉樹のそうじ、樹木の選定（安全のため）、自治会からの有志（+手間賃）など
- 大人版トライやるウィーク…定年も参加できる、親子（お父さん）、久代の人に来てほしい、いちじく狩り、いちじくカレー（どんとでふるまう！来年）、農とみどりのトライやる、農に挑戦、生産組合からニーズの把握など
- 自治会の加入にもつながる…大人版トライやるウィークの活動報告を自治会の回覧や市の広報、学校に配布など

